

# 青島大学 2010 年硕士研究生入学考试试题

科目代码: 807 科目名称: 综合日语 (共 16 页)

请考生写明题号, 将答案全部答在答题纸上, 答在试卷上无效

一 次の文中の下線をつけた漢字は、どのように読みますか。その読み方をひらがなで表記してください。(0.5×20=10 点)

貴族社会<sub>01</sub>における日本的文化の発達<sub>02</sub>は、まず文芸<sub>03</sub>の領域<sub>04</sub>において、すぐれた花をひらく。物語<sub>05</sub>文芸の発達がそれであるが、それを可能ならしめたのは、国字<sub>06</sub>の発明<sub>07</sub>であった。

……すでに7世紀以来、日本人は漢字の意義<sub>08</sub>を捨象<sub>09</sub>し、日本語の音韻<sub>10</sub>を表記<sub>11</sub>するための音標文字<sub>12</sub>として使用するくふうに成功した。万葉仮名<sub>13</sub>が長期<sub>14</sub>にわたり使用されている間に、その複雑<sub>15</sub>な字画<sub>16</sub>を簡易化<sub>17</sub>して、もとの漢字の原形<sub>18</sub>をとどめないような、新しい字形が作り出されるにいたったのである。その一つは、字画を省略<sub>19</sub>し、漢字の一部分<sub>20</sub>のみをもってこれに代えるものである。

( 家永三郎『日本文化史』)

二 次の文中の下線をつけた言葉は、どのような漢字を書きますか。その漢字を書いてください。(0.5×20=10 点)

総体的にみて、日本人ほど情報をすんなり受け入れて、きやす<sub>01</sub>く自分のものにどうか<sub>02</sub>してしまうみんぞく<sub>03</sub>も少ないと思います。その情報の一般化と、文化の日本化は、他に例を見ません。せんご<sub>04</sub>のあの熱狂的なアメリカ文化とデモクラシーのせっしゅ<sub>05</sub>は、今の中年以上の人々はよく覚えていると思います。

このすさまじい情報のきゅうしゅう<sub>06</sub>、咀嚼力(そしゃくりょく)は、かいはず<sub>07</sub>途上国が先進国からお仕着せに与えられる文化の受け入れ方とは、こんぼんてき<sub>08</sub>に違います。たとえば南米やアフリカしょこく<sub>09</sub>、中近東の国々の人たちは、どくじ<sub>10</sub>の文化は、西欧化とはつき

りくべつ<sub>11</sub>しており、ひょうめんてき<sub>12</sub>には受け入れても、それは与えたほうのすがた<sub>13</sub>のままで、ほとんど元のかたち<sub>14</sub>なのです。シャツ一つにしても、着ていることは着ていても、もじ<sub>15</sub>どおりお仕着せで、自分たちの風土に合わせてかいぞう<sub>16</sub>し、どくじなものを作り上げるということをほとんどしない。しかし日本人は、牛のように咀嚼、反芻して、ほんらい<sub>17</sub>の日本的なものとゆにゆう<sub>18</sub>されたものを渾然と中和して、じぶんにいちばん<sub>19</sub>よいものにしてしまうちから<sub>20</sub>を持っている。（手塚治虫『ガラスの地球を救え』）

三 次の文の \_\_\_\_\_ のところに何を入れますか。1・2・3・4の中から最も適当なものを一つ選び、答えを番号で解答用紙に記入してください。（1×30＝30点）

（01）昨日は疲れていたので、一日中何をする \_\_\_\_\_、ぼんやりしてすごしてしまった。

1 とばかりに      2 ともなく      3 ところで      4  
ともなれば

（02）外食ばかりが続くと野菜が不足 \_\_\_\_\_ になるので、気をつけなければならぬ。

1 がてら      2 みたい      3 がち      4  
ずくめ

（03）核戦争が起こることは想像する \_\_\_\_\_ 恐ろしい。

1 さえ      2 こそ      3 だに      4  
とは

（04）周囲の心配を \_\_\_\_\_、息子は戦地へ取材に行ってしまった。

1 さておき      2 のぞいて      3 よそに      4  
およばず

(05) 日本に来たころはひらがな\_\_\_\_\_読めず、友人も仕事もなかなか見つけれなかった。

- 1   こそ                      2   ばかりか                      3   ほど                      4  
すら

(06) どんなにたくさん資格をとった\_\_\_\_\_、生かさなければ、ないのと同じだ。

- 1   つもりで                      2   ところで                      3   とあって                      4  
といったら

(07) 医者\_\_\_\_\_、いつも人の生命を自分の名声より大切にしなければならぬ。

- 1   たる者                      2   に限る者                      3   になった者                      4  
の者

(08) 以前のように走れない\_\_\_\_\_、自分の足で歩けるようになりたい。

- 1   までに                      2   までも                      3   までで                      4  
までもなく

(09) 経験豊かな君\_\_\_\_\_、推薦できる人はほかにいない。

- 1   において                      2   をにおいて                      3   であって                      4  
をあって

(10) 昨日の花見は、好天気\_\_\_\_\_大勢の人が来ていた。

- 1   によると                      2   にとって                      3   と相まって                      4  
というと

(11) まさか！本当に1千万円の宝くじが当たるなんて、夢にだに\_\_\_\_\_。

1 見た                      2 見なかった              3 見えた                      4  
見えなかった

(12) 子供の成長の段階\_\_\_\_\_は、母親がそばにいた方が望ましい。  
1 にいたって              2 にとって                  3 にあって                      4  
にして

(13) 飛行機がダメなら、列車で行く\_\_\_\_\_のことだ。  
1 べき                      2 まで                      3 はず                      4  
のみ

(14) 不況の波を乗り越えるため、日曜\_\_\_\_\_休まず働かねばならない。  
1 としても                  2 といえども                  3 ともなく                      4  
とばかりに

(15) 身長2メートル\_\_\_\_\_大男が、突然、目の前に現れた。  
1 だけある                  2 からする                  3 だけする                      4  
からある

(16) 患者のプライバシーを他の人に漏らすなんて、医者としてあることだ。  
1 べからず                  2 はずの                      3 かがりの                      4  
まじき

(17) 将棋のおもしろさを知ってからと\_\_\_\_\_、彼は暇さえあれば将棋の本ばかり読んでいる。  
1 いうまで                  2 いうのに                  3 いうこと                      4  
いうもの

(18) 今年は作物の生育がよくないそうだ。夏の低温に\_\_\_\_\_雨が少なかったのが原因だと考えられている。

1 くわえれば      2 くわえて      3 くわわって      4  
くわわれれば

(19) あの役者のきざな恰好は、まったく見るに\_\_\_\_\_。

1 たまらない      2 たえない      3 おえない      4  
かたくない

(20) あの冷静な A さん\_\_\_\_\_上がってしまうのだから、そうでない  
我々はどうなることか。

1 だから      2 こそ      3 にして      4  
なのに

(21) 漢字が書けるようになるのは時間がかかる。覚えた\_\_\_\_\_忘れる  
からだ。

1 らさいご      2 よこから      3 そばから      4  
かぎり

(22) 外国人の中には、日本人は着物を着て生活していると思っている  
人もいるらしい。江戸時代\_\_\_\_\_、そんな人は少ない。

1 でもあれば      2 ではあるまいし  
3 ではあっても      4 ではあるし

(23) いまや30代が働き盛りでいちばん忙しいそうだ。夫も課長に昇  
進してからというもの\_\_\_\_\_。

1 入院してしまった      2 給料が大幅に上がった  
た

3 深夜に帰宅し、家では寝るだけの毎日だ  
4 休日なのに明日も会社に行くそうだ

(24) 関東地方を大型台風が襲い、一部の川では洪水が起こった。住民

は避難したが、大事には至らず、\_\_\_\_\_。

- 1 住民および関係者をほっとさせた
- 2 何日間も家には帰れなかった
- 3 全国から援助物質がつぎつぎに届けられた
- 4 市役所の職員から毛布が配られた

(25) 途上国の多くは人口増加に頭を悩ましている。それ\_\_\_\_\_、先進国の一部では人口減少に危機感を募らせている。

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1 にそくして   | 2 とあいまって |
| 3 にもかかわらず | 4 にひきかえ  |

(26) 恋人と将来の夢を語り合った。私はその夢を\_\_\_\_\_、日々の努力を惜しまない。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 かなわんばかりに | 2 かなえんがため  |
| 3 かなわんがため  | 4 かなえんがかぎり |

(27) その選手は試合前に、「優勝する自信がある」と語っていた。優勝間違いなしと\_\_\_\_\_、入賞も果たせなかった。

- |        |          |         |   |
|--------|----------|---------|---|
| 1 思いきや | 2 思う間もなく | 3 思うがまま | 4 |
|--------|----------|---------|---|
- 思えばこそ

(28) 中学校のクラス会がホテルで開かれた。なにしろ30年ぶりのこととして、\_\_\_\_\_。

- 1 先生も参加し、とても楽しかった
- 2 料理が多くて、食べきれなかった
- 3 顔を見ても、名前を思い出せなかった
- 4 子どものころの呼び方で呼び合った

(29) 相手は裁判に訴えると言っている。こちらから謝罪する\_\_\_\_\_に許してもらえない。

1 ことから            2 ものなし            3 ことなし            4  
ものから

(30) 息子が入学試験に失敗してしまった。夜遅く、テレビの音がする  
と聞いていたらこの\_\_\_\_\_。

1 あげくだ            2 あまりだ            3 しまつだ            4  
しだいだ

#### 四 基礎知識の総合問題。(1.5×20=30)

(01) 文字によらない上代の文学を何というか。

(02) 舎人親王が中心となって編纂した史書は何か。

(03) 『源氏物語』において、「物語のいできはじめの祖」といわれた作品は何か。

(04) 『栄華物語』は、だれの栄華を中心に描いたものか。

(05) 『古今和歌集』の成立は何世紀初頭の事か。

(06) 『源氏物語』は「あわれ」を基調とするが、『枕草子』の基調は何か。平仮名三字で答えなさい。

(07) 『金色夜叉』や『二人比丘尼色懺悔』などの作品を書いた人物はだれか。

(08) 自然主義文学の方向づけをなした作品『蒲団』を書いた人物はだれか。

(09) エゴイズムの問題を主人公の自殺という点から追求した夏目漱石

の作品は何か。

(10) 明治30年に刊行された島崎藤村の第一詩集は何か。

(11) フランスの近代詩を翻訳した堀口大学の訳詩集は何か。

(12) 次の中から「<sup>きじ</sup>木地」と同じ読み方（湯桶読み）の熟語を一つ選びなさい。

ア 結納                  イ 両替                  ウ 数珠                  エ 辟易

(13) 次の中から「<sup>しんそこ</sup>心底」と同じ読み方（重箱読み）の熟語を一つ選びなさい。

ア 喪中                  イ 献立                  ウ 境内                  エ 行脚

(14) 「<sup>れんだく</sup>連濁」とは、語が複合するときに後続後の最初の音が清音から濁音に変わる現象をいう。次の中から、「連濁」とは関係ない語を一つ選びなさい。

ア 一夜漬け          イ 寒空                  ウ 旅芸人              エ 三日  
月

(15) 次の中から国字でないものを一つ選びなさい。

ア 辻                  イ 畑                  ウ 峠                  エ 岳

(16) 次の中から「迅速」と同じ構造の熟語を一つ選びなさい。

ア 陰陽                  イ 委任                  ウ 逆流                  エ 博愛

(17) 次の中から「遁世」と同様の結びつきをしている熟語を選びなさい。



ア 修業                      イ 維持                      ウ 接触                      エ 可否

(18) 次の中から熟語の作り方が他と異なるものを一つ選びなさい。

ア 暗室                      イ 定価                      ウ 久遠                      エ 異国

(19) 「嘆」の語を使った熟語を作る場合、組み合わせとして不適当なものを選びなさい。

ア 詠                      イ 感                      ウ 願                      エ 概

(20) 次の語に続く語を下から選びなさい。

ぎゅうじ  
牛耳を

ア 吹く                      イ 見る                      ウ 執る                      エ 引く

## 五 次の文を日本語から中国語に訳してください。(3×5=15)

電車に乗って空席を探す。ふたりの間にやっと自分の腰掛けられるだけの空間を見つけて腰を降ろす。そういう場合、隣席の人が少しばかり身動きをしてくれると、自然に相互のからだが馴染みあい、折り合ってらくになる。しかし、人によると妙にしゃちこばって、土偶か木像のように硬直して動かないのがある。

こういう人は、たぶん出世のできない人であろうと思う。

もっとも、こういう人が世の中に一人もなくなってしまうたら、世の中にけんかというものもなくなる。そうすると、この世の中があまりに寂しい、つまらないものになってしまうかも、そらはわからない。

こういう人も、使いみちによっては世の中の役に立つ。たとえば、石垣のような役目に適する。もっとも、石垣というものは存外崩れやすいものだということは、承知しておく必要がある。

(寺田虎彦『すいれん』)

## 六 次の文を中国語から日本語に訳してください。(3×5=15 点)

(1) 很多人都认为喝浓茶可以解酒，殊不知醉酒喝浓茶，非但不能解

酒，如果心脏功能欠佳的话，反而会引起相反的效果。

(2) 与其说是一部环保作品，还不如说是要让人关注人自身的生存现状。我并不抗拒都市文明，只是想通过作品带给读者生存处境更多的思考。

(3) 哪怕你在现实中再胆小如鼠，你也可以在网上表现得气度不凡。你当然知道不可能与网上那位在现实中结出情感果实，但你仍热衷向对方灌蜜水，只当是梦游，谁又会为梦游负责呢？

## 七 次の古典文を現代文に訳してください。(1×10=10 点)

### 花は盛りに

花は盛りに、月は隈<sup>くま</sup>なきをのみ見るものかは。雨に向かひて月を恋ひ、垂れこめて春の行方<sup>ゆくえ</sup>知らぬも、なほあはれに情け深し。咲きぬべきほどの梢、散りしをれたる庭などこそ見どころ多けれ。歌の詞書<sup>ことばがき</sup>にも、「花見にまかれりけるに、はやく散り過ぎにければ。」とも、「障<sup>さは</sup>るころありてまからで。」なども書けるは、「花を見て。」と言へるの劣れることかは、花の散り、月の傾<sup>かたぶ</sup>くを慕<sup>した</sup>ふならひはさることなれど、ことにかたくななる人ぞ、「この枝かの枝散りにけり。今は見どころなし。」などは言ふめる。

兼好『徒然草<sup>つれづれぐさ</sup>』

## 八 次の文章を読んであとの問いに答えてください。答えは、A～Dの中から最も適当なものをそれぞれ一つ選んでください。(2×15=30)

(1)

人間は「考える」ことなしには生きてゆくことができません。①朝起きてから夜寝るまで、われわれは絶えず「考えて」います。たとえば外出前に空を見上げて、( ② ) 傘を持ってゆくべきかどうかと考えます。必要ならば、新聞の天気予報を見て、傘はいるとかいらなとかの判断を下すでしょう。あるいはまた友達にマージャンに誘われるような場合にも、どうしようかと考えることもあるでしょう。そして今日は少し疲れているからやめておこうとか、今晚は暇だからやってやろうとかの判断を下すでしょう。

このようにごく些細なことに対しても、われわれは常に「考え」ます。「考える」ことなしには、われわれは自分の行動を決定することができないと言えるでしょう。もとより深く考えることなく、いわば反射的に行為をすることもあります。またとっさの場合に取る行動は、( ③ )。しかしわれわれがあらためて何らかの事態に対処しなければならないとき、それがどんなに小さなことであっても、とにかくわれわれは自ら考え、自らの判断によって自分の行動を決定しなければならないのです。

このように人間は常に考えて④生活している以上、「正しく考える」ということが必要であることはいうまでもありません。正しく考えて正しい判断を下すことができれば、われわれはいろいろの事態に遭遇した場合に、適切な行動を取ることができます。これに反して、もし誤った考え方をして、そこから判断を下せば、当然誤った行動を取ることになるわけです。

むろん前に述べた例などの場合には、たとえ誤った判断を下したとしても、⑤大したことはないといえるでしょう。傘を持たずに出かけて雨が降ったとしても、⑥たかだかずぶぬれになるぐらいのことでしょう。疲れているのについマージャンの誘いに応じてしまったとしても、翌日疲労が甚だしくて調子が出ないというぐらいのことかもしれません。もとよりこれらの場合でも体をこわしてしまうというような重大な結果が出てこないとは限りませんが、まあ⑦そういうことは稀であるといえましょう。

しかし人生にはもっと重大な場合があります。もっと重大な問題にぶ

つかって、それに対処するために考え、何らかの判断を下さなければならぬことがあります。このような場合に、もし正しく考えることができなかつたとすれば、われわれはまったく誤った行動をし、重大な結果を引き起こすことになるでしょう。ある場合には身の破滅をもたらすかもしれません。ある場合には社会に多くの毒害を流すようなことになるかもしれません。このような結果に陥らないためには、われわれはふだんから「正しく考える」ことに習熟していなければなりません。

(岩崎武男『正しく考えるために』)

問 01 ①\_\_\_\_\_の意味を表さないものはどれですか。

- A 四六時中      B 寝ても覚めても      C 日中      D 絶えず

問 02 ( ② ) にはどんな言葉が入ると思われますか。

- A とてもよく晴れていれば      B 曇り空ならば  
C 雨が降っていれば      D 雨が止んだら

問 03 ( ③ ) にはどんな言葉が入ると思われますか。

- A 考える場所もなく行われるでしょう  
B 考える人もなく行われるでしょう  
C 考える暇もなく行われるでしょう  
D 考える気もなく行われるでしょう

問 04 ④\_\_\_\_\_をほかの言葉で言い換えるとどうなりますか。

- A 生活しているからには      B 生活していくために  
C 生活したいものだから      D 生活していく限り

問 05 ⑤\_\_\_\_\_と同じ意味の言葉はどれですか。

- A りっぱなものではない      B 恥ずかしがる必要はな

い

C さほどのことはない

D 自慢するには及ばない

問 06 ⑥\_\_\_\_\_と同じ意味の言葉はどれですか。

A せいぜい

B たかが

C どうやら

D な

んとか

問 07 ⑦そういうこととはどんなことですか。

A 傘を持たずに出かけて雨に降られ、ずぶぬれになること。

B 疲れているのにマージャンの誘いに応じ、翌日疲労が甚だしくて調子が出ないこと。

C 誤った判断をしても、大したことにはならないこと。

D 雨に降られたり、マージャンの疲れが残ったりして、体をこわしてしまうという重大な結果が出ること。

問 08 本文の内容と合わないものはどれですか。

A われわれの日常生活は考えることの連続である。

B われわれはどんな小さなことに会ったときでも、結局は自ら考え、どう対処していくか、自らが決めねばならない。

C 正しく考えよう普段から心がけていても、重大な結果を招くことはある。

D 重大な問題にぶつかったとき、機敏な行動ができるよう、普段から正しく考える訓練をしておいた方がいい。

(2)

現代社会は情報社会ともいわれれように、情報の氾濫状態をうみだしている。しかしわれわれはそうした情報をすべて受け入れ、すべてを消化しているわけではない。われわれが受け入れている情報はそのほんの一部であり、大部分の情報は無駄に流れていつてしまっている。

そうすると、情報の洪水の中から、われわれは何らかの選択をして、ある一部の情報しか取り入れていないということになる。ではその情報の選択はどのようにしておこなわれるのだろうか。ここで参考になるのが、社会心理学でいう選択的接触である。

選択的接触というのは、自分に都合がいい情報、あるいは少なくとも自分に不都合をきたさない情報のみを選択して、われわれはそれに接触し、それを受け入れる傾向のあることをいう。どうしてそういうことになるかといえば、自分の考えや立場と矛盾する情報に接触することは、心理的に不愉快な状態をもたらすからである。

たとえば、タバコの好きな人は、「タバコをのむと肺癌になる」という情報は受け入れ（①）タバコはのみたいし、そうかといって、肺がんで死にたくもない。これは一種の心理的矛盾であり、葛藤<sup>（注）</sup>を引き起こす。そうした心理的葛藤は何とかして解消させたいという気持ちが働く。そこでいろいろのいいわけがなされるのである。まず②その第一は、「タバコをのむと肺癌になる」という情報を否定するやり方である。「タバコをのむと肺癌になる」という情報は、まだ十分に証明されたものではない、といって情報の信憑性を否定するのである。そうすれば、タバコを吸い続けても、心理的葛藤に悩むことはない。

第二には、タバコをやめても結局は身体が肥ってきてしまって、健康によくないのは同じである。③どっちもどっちであるならば、タバコを吸い続けてもいいだろう、といういいわけをする。また第三には、タバコをのんで肺癌になって死ぬ人の数よりも、交通事故で死ぬ人の数の方が多いではないか、と煙草とは（④）情報をもってきて、喫煙の害を中和しようとする。その他にも、いろいろといいわけの論理が工夫されていくが、いずれにしても、それらは心理的な葛藤に耐えられず、それから逃れようとする努力なのである。

（辻村明『現代社会論Ⅱ・ミクロの視点』）

（注）葛藤：二つの相反するものが譲ることなく対立すること。

問 09 ( ① ) の中には、どんな言葉を入れたらよいか。

- A やすい                      B にくい                      C られる                      D わる  
い

問 10 ②そのは何をさすか。

- A いろいろのいいわけ                      B 心理的葛藤  
C 心理的矛盾                      D 何とかして解消させたい  
という気持ち

問 11 ③どっちもどっちであるとはどんな意味か。

- A たばこを吸っても吸わなくても、どちらも健康にはあまり関係がない。  
B たばこを吸っても吸わなくても、どちらも心理的葛藤から逃れられない。  
C たばこを吸っても吸わなくても、どちらも死から逃れられない。  
D たばこを吸っても吸わなくても、どちらも体に悪い。

問 12 ( ④ ) の中には、どんな言葉を入れたらよいか。

- A 少ししか関係のない                      B 少し関係のある  
C 全く無関係な                      D 大いに関係のある

問 13 この文の題として最も適当なものはどれか。

- A 現代社会と情報の氾濫                      B 選択的接触といいわけの  
論理  
C タバコと肺癌                      D 情報の信憑性について

( 3 )

よく、「詩を書こうと思っても、語彙が貧弱で……」という人がいる。  
私はつねづねそういうことがあり得るものかどうか ( ① ) 思っている。  
自分以外のどこかに「語彙」の宝庫があるかのように聞こえるから

だ。

②日常用いているありふれた言葉が、その組み合わせ方や、発せられる時と場合によって、突然凄い力をもった言葉に変貌する。そこにこそ、「言葉の力」の変幻ただならぬ現われがあり、そこにこそ言葉というものをを用いることの不思議さ、恐ろしさがあるということだ。なぜそういうことが生じるのだろうか。結局のところ、事がらは次の一点に帰着するだろう。つまり、我々が使っている言葉は氷山の一角だということである。氷山の海面下に沈んでいる部分は何か。それは、その言葉を発した人の心にほかならず、またその心が、同じく言葉の海面下の部分で伝わり合う他人の心にほかならない。私たちが用いている言葉は、そういう深部をほんのちょっぴり覗かせる窓のようなものであって、私たちはそれを覗き込みながら相手の奥まで理解しようと、たえず努めているのである。現代の作品を読む場合でも、自分が非常に感動したある作品を、他人が「なんだこれはつまらない」と言い捨てるのは、その人にはたまたま言葉の氷山の下側の部分の面白さが感じとれないからである。

(大岡信『詩・ことば・人間』)

問 14 ( ① ) にはどの語が入るか。

1 おもしろく      2 疑わしく      3 腹立たしく      4  
興味深く

問 15 ②日常用いているありふれた言葉が、その組み合わせ方や、発せられる時と場合によって、突然凄い力をもった言葉に変貌する。とあるが、筆者はどうしてそういうことが生じると考えているか。

- 1 言葉そのものが、時と場所によって変化する変幻自在の力だから。
- 2 言葉は、本来、不思議で恐ろしい力をひめているものだから。
- 3 言葉の奥にある人の心が、相手の心と共鳴し合うことがあるから。
- 4 言葉は人と人がコミュニケーションするための一番大切な手段だから。